

お客様各位

「飛散農薬の防ぐための取り組みについて」

茶力すこやかカンパニーお茶 cha 本舗  
(株式会社翔栄舎)  
代表取締役 藤迫 智

拝啓

秋暑厳しき候、平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、お客様より、「飛散農薬」(他のところから飛んできた農薬等)の対処をどのようにしているのかというお問い合わせがありましたので、ご説明いたしたいと思います。

農薬不使用栽培実績は、昭和 53 年より行っておりますが、その当時から飛散農薬につきましては問題視いたしておりました。もともと、喧騒の無い山奥での栽培は行っているのですが、飛散農薬につきまして、その対処は完全ではありません。しかし、当社で行え得る最大限の対処は行い、飛散農薬を防いでおります(※図 1)。農薬検出試験におきまして、試験を行ったところ、農薬の検出は確認されませんでした(※図 2)。また、製造責任者である藤迫 健一氏も JAS 認定を受けております(※図 3)

今後も、引き続きお客様へ安心安全な商品の提供を行ってまいります。

敬具



左側に見えるちよっと高くしてある木もお茶の木です。飛散農薬を回避するため犠牲にしています。遠くに見えるのが防風林です。お茶園全体を、飛散農薬から守ります。農薬被害を防御するにも徹底して自然の力を借りています。

※ 図 1

飛散農薬を防ぐために、茶畑の両サイドのお茶園を犠牲にし、約 3 メートルの高さまでしております。横風などによる飛散農薬を防いでいます。またお茶園全体は、防風林(風邪を防ぐ樹木)で覆われており、飛散農薬を最大限防御するように設計されています。

